

目標達成計画

作成日： 令和5年3月15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	コロナ感染拡大防止のため近隣や地域の人々との関わりが少なくなった。特に定期的に外出することが出来ていたオレンジカフェ、あきえ会、歌う会などは中止になった。また、毎月、地域の書道・歌謡・押し花ボランティアの訪問や中学生の職場体験やショートボランティアも行わ	コロナ感染状況を勘案し、参加できる行事や地域の人々との関われる機会を増やして行きたい。	行事企画者やご家族、地域の方々と連絡調整を密にし、どのようにしたら参加できるかを前向きに考えて行く。また、参加するにあたって感染予防をしっかりと行い取り組んで行きたい。	6ヶ月
2	45	夏祭り・文化祭・芋煮会・小正月など法人内の行事に関しては、規模を縮小しながらでも行えた。しかし、コロナ前の各行事の賑わいや印象に残ることは少ないように感じる。	コロナ前にあった賑わいのある行事に近づけるように企画の充実をはかって行きたい。	各行事に関して利用者の方の意見を普段から取り入れ実現していく。また、より良い行事にするために綿密な打ち合わせを実施する。	6ヶ月
3	25	法令以上の回数で訓練は実施しているが、各利用者の身体状態や環境に合わせた具体性のある避難訓練が少ない。	さまざまな災害に対応できるように具体的な避難方法で訓練を行う。	火災・水害・総合防災訓練など月に1回は実施している。あらかじめ訓練前に各利用者の身体状態に合わせた避難計画を会議で話し合い作成する。具体的な避難計画で訓練を実施する。計画通り実施出来点、反対にできなかった点を明らかにし翌月の訓練に活かして行く。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。